



学校だより

学校教育目標

夢をもち たくましく 挑戦する 児童生徒の育成

唐津市立加唐小中学校
第18号
令和4年9月15日発行
文責 校長 淵上 純

新型コロナについて 佐賀県 9/7(水)現在

佐賀県では、新型コロナの発生届対象者は、65才以上の方や入院が必要な方のみとなりました。また、新型コロナウイルス検査で陽性となった場合の療養についても下記の「療養期間の目安」のように変更がありました。検査で陽性となった場合は、「療養期間の目安」を参考に一定期間自主療養することになります。

しかし、発生届対象者外で健康に不安がある方は、佐賀県陽性者登録センターに陽性者登録をすることで、佐賀県自宅療養支援センターに受診相談や健康相談をすることが可能です。

詳しくは、「療養に関する総合相談ダイヤル TEL0952-20-0091 受付時間 毎日9時～17時」にご連絡ください。ご家庭で確認をよろしくおねがいします。

療養期間の目安

症状の有無	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目	
症状あり	発症日 ※1	療養期間 7日間 ※3							療養解除 感染予防行動※5の徹底			
無症状	検体採取日 ※2	療養期間 7日間 ※3 ※4							療養解除			
							抗原検査キットで陰性	療養解除		【注意】 症状が現れた場合は、その日を0日目とし「症状あり」の欄を適用		
あなたの場合 (目安)	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	

島の魅力 PR 発表会 9/8(木)

9/8(木)5時間目、総合的な学習の時間にランチルームで、「島の魅力 PR 発表会」を行いました。パソコンを使いパワーポイントで上手にまとめたり、画用紙や応用紙に手書きでまとめたり、それぞれ工夫が見られました。

調べる動機や内容がはっきりしており、一人ひとりの発表がとても分かりやすく素晴らし

かったです。文化祭での発表も楽しみにしています。



- それぞれの児童生徒の発表は、次のような内容でした。
- 小1 「島のねこについて」「島のさかなについて」
 - 小2 「町探検」
 - 小3 「塩工場について」
 - 小4 「グランピングについて」
 - 小6 「カフェについて」
 - 中3 「武寧王について」



坂井先生も「島の魚を守りたい」で特別出演しました。

焼き物体験 2日目 9/13(火)

9/13(火)は、焼き物体験 2 日目でした。前回と同様に、児童生徒 8 人全員と職員で朝 8:50 発の加唐丸に乗り、北波多岸山にある「三帰庵」に向かいました。

今回は、「三帰庵」で素焼きしていただいた作品に絵付けをする作業でしたが、前回と打って変わって、全員が無言で集中して絵付けをしていました。

自分で考えたデザインを丁寧に筆で書き込み、一人ひとり納得できる絵付けができたようでした。再度、窯で焼いていただき、文化祭までには完成する予定です。



お昼は、鎮西市民センターでお弁当を食べ、それからお楽しみの「名護屋城博物館」に行きました。博物館で貸していただいたタブレットパソコンの画面越しに石垣を見ると、画面に大きな城や門等を見ることができました。館内では、展示物一つ一つに興味津々で見入っていました。特に、本物の金箔を使って作られた豊臣秀吉の「黄金の茶室」には目をひかれたようでした。

15:00 の加唐丸で帰ってきましたが、子どもたちは体力が有り余っていたのか、船室では、到着するまで盛り上がっていました。子どもたち一人ひとりの思い出に残る「焼き物体験」になったようでした。

また、生徒昇降口横に、開田先生が作られた「焼き物体験 1 日目」の写真を掲示しています。学校にお立ち寄りの際には、ぜひご覧ください。



【 黄金の茶室 】

ます。学校にお立ち寄りの際には、ぜひご覧ください。

→ → →